

■エコプロ 新年ミニワークショップ 2015年1/12(祝) 1400~1600 in百年塾サロン

私人の立場で参加しコミットを求めないルール。
ホンネが聞けて、ホンネが言えて、新たに気付いて行動すれば、未来が変わる筈だと。
ナマの前向きな意見を聴きたい人、言いたい人が集まりました。
“女性の力”をテーマにTV出演した夢ひたちなか里のスタッフ、企業幹部、行政幹部も出席しました。

●中山間地域(なか里・たかはら)活性化のために

中山間地域: 平野の外縁部から山間地を指す。「今のままでは衰退し、百年先など考えられない」という切実な声
が参加者から出ました。



(過疎・休耕・TPP)対策⇒六次産業の具体的姿とは?
特徴ある(ひと・こと・まち・もの)づくりをブランド化

ひとづくり: 定年帰農化・園化で支援・販売で支援者育成
ことづくり: 農業大学と提携・植民優遇(魅力の発信義務)
まちづくり: 量よりも質の変革に着目・地元食消費最優先
ものづくり: 商品力・健康志向(有機)・本物志向(木造)

⇒特長・地の利を総合的に生かしたブランド戦略を!

●女性の力: 里山資源・集会所・伝統のさらなる活用
・ツーリズム・ホスピタリティ・レジャー&リゾート
東洋大学との連携を支援(今年10月日立で会議)

●地の利: 日射量日本一・地下水豊富・市民出資の芽生え。
休耕地へのソーラーシェアリング促進・ハウス栽培に地中熱。
実績を行政・議員に説明会で。

●魅力度ワーストなのに、観光客数は上位!
これもブランドになるのかも?



●百年先のこの地の望ましい姿は?

⇒スローライフエリアだ!

- ・再生した自然と共生し
食物に困らないコンパクト社会
- ・国際的視野で集約した都市機能を持つ中心地
- 少資源・少エネルギーで持続する“降りてゆく社会”
- ・水素社会(水素から電気と熱)
- ・人工光合成(日照と水から水素)
- ・植物人間(光合成からヒトの力)
- ・日照豊富な市名=エネルギー輸出列島の先進的中心地